



テーマ

住まいと健康に悪影響

「結露」軽減で快適に

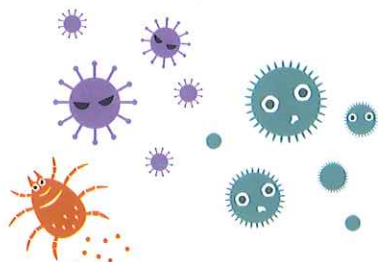
冬場の結露、放っておくとどうなるの？

窓やカーテンがビショリ



カビ・ダニや家族の健康も心配だね！

健康に悪い環境に



カビやダニが発生



アレルギーの要因に



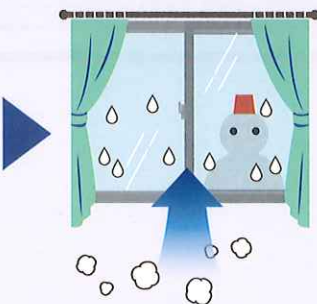
結露を放置してしまうのは実は大変危険です。なぜなら、結露が原因でカビやダニが発生してしまい、それが健康を害する可能性があるからです。カビやダニはアレルギーの要因になりうるため、このような健康リスクを減らすためにも、結露を抑える対策が必要。まずは、結露が起きやすい「窓」を見直してみませんか？

室内の余分な水蒸気が「結露」を引き起こします

■結露の発生する仕組み



室内で水蒸気が発生



水蒸気が外気で冷やされた窓などに触れると結露発生

①室内で水蒸気が発生する、②冷たい外気が窓の表面温度を下げる、③水蒸気を含んだ室内の空気が窓に触れる、これが結露発生のプロセスです。冬は、暖房で暖めた室温と外気で冷やされた窓の表面温度の差が大きくなるため、部屋の中に余分な水蒸気がある場合、結露となって窓の表面にあらわれてしまうのです。

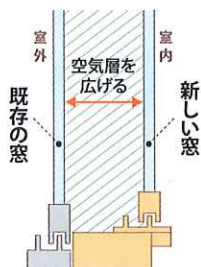
おすすめ対策は裏面へ！

結露軽減のポイントは「窓の断熱」と「換気」

結露対策の基本は「窓の表面温度を下げないこと」と「室内の湿気を抑えること」。結露でお悩みの方は、ぜひ以下の方法を試してみてください。

窓の断熱性を高める

窓の断熱性を高めるため、内窓の設置や断熱窓への交換がおすすめ。外気の冷たさを室内に伝わりにくくすることで結露軽減につながります。



こまめに室内を換気する

料理中や洗濯物の室内干し中は換気扇をつけたり窓を開けたりして、こまめに換気。加湿器を使用する時は、湿度は40~60%を目安に調整しましょう。



手軽にできる、窓の断熱リフォーム！



断熱内窓 (二重窓) インプラス

今ある窓の内側に新しい窓を取付けるだけ。1窓最短1時間のスピード施工で断熱性がアップして、結露も軽減します。

【ガラス選びもポイント】
「Low-E 複層ガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約1時間~

比べて納得！断熱効果
断熱窓をつけた効果を
シミュレーション動画でチェック▶



取替窓 リプラス

たった半日でゆがみのない開閉スムーズ・快適な窓に。壁を壊さず、室内作業のみ。冬はすきま風や寒さのお悩みも解消。

【ガラス選びもポイント】
「トリプルガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約半日~

上記商品も対象になるお得な補助金を要チェック！

窓から省エネリフォーム

超大型補助金

リフォームチャンス到来！

住宅省エネ 2024キャンペーン

令和5年11月2日以降に対象工事に着工するものを対象とします。

窓リフォームで **最大50%** 相当還元

*制度の適用には条件があります。

補助金を上手に活用して **お得にリフォームしましょう！**

※住宅エコポイント制度、復興支援・住宅エコポイント制度、省エネ住宅ポイント制度、次世代住宅ポイント制度、グリーン住宅ポイント制度、こどもみらい住宅支援事業、住宅省エネ2023キャンペーンとの比較で、予算規模が過去最大規模という趣旨です。



補助金について詳しくはこちら

お問い合わせはお気軽にどうぞ！